

# 計画の進捗状況等のご説明

平成28年3月28日(月) 19:00～ 於:上郷公民館



東海旅客鉄道株式会社

中央新幹線長野工事事務所 (TEL 0265-38-6500)

環境保全事務所(長野) (TEL 0265-52-6511)

住所 長野県飯田市元町5451

(受付日時/土・日・祝日・年末年始を除く平日、9時～17時)

2016/3/28説明資料

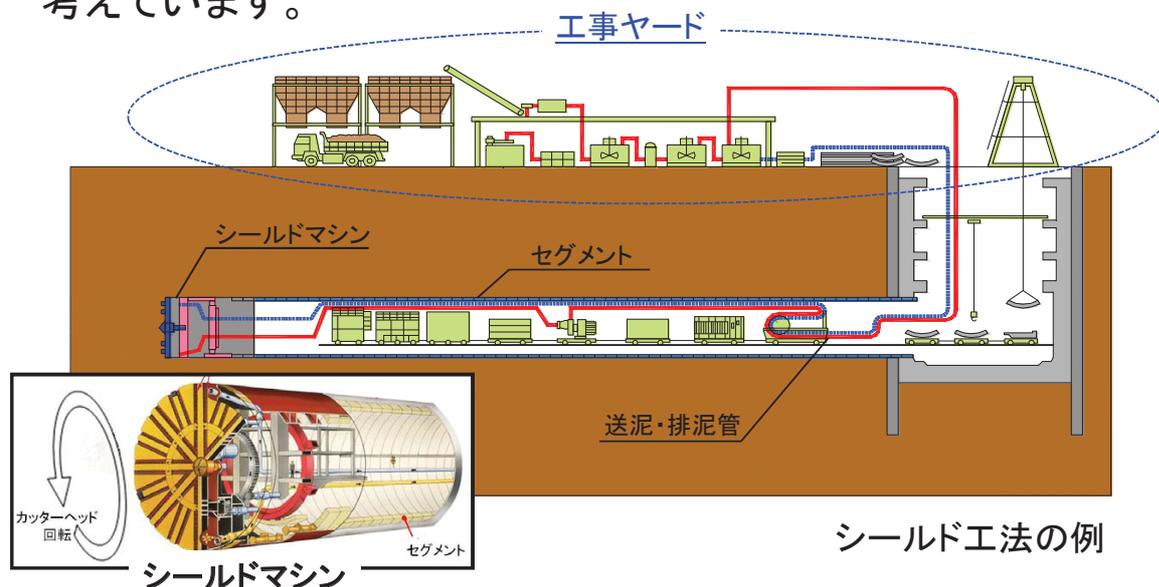
本日のご説明内容

資料2

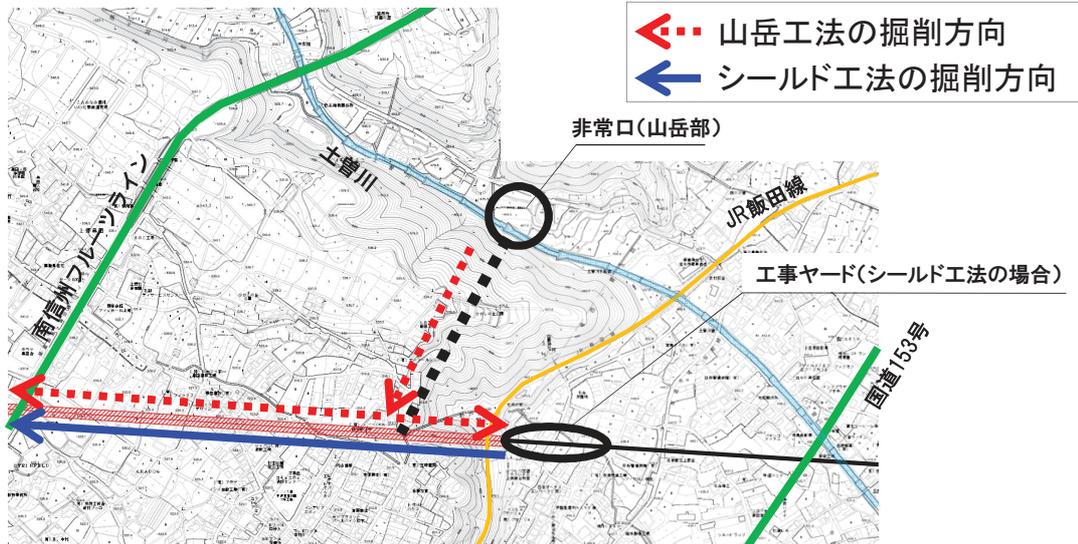
- ① 中央新幹線計画の進捗状況
  - ・ 中心線測量の実施状況
  - ・ 南アルプストンネル新設(長野工区)の契約締結
  - ・ 水資源調査の進捗状況
  
- ② 工事計画の検討状況
  - ・ 駅西側トンネルの施工法検討(トンネル)
  - ・ 道水路付替え計画(駅部)
  
- ③ 今後の予定
  - ・ トンネル工事計画検討のための地質調査
  - ・ 道路付替え計画具体化のための飯田線軌道測量
  - ・ 店舗建物等の調査の開始について
  - ・ 今後のスケジュール

- 駅西側トンネルの一部区間(長野県駅～黒田非常口付近)では、段丘堆積層が想定されることから、多様な地質に対応できる NATM を想定し、評価書においても、トンネルを通過する未固結層と浅層の地下水が一体的な帯水状況であると考えられるため、補助工法等の対策を行うものの、浅層の地下水の水位へ影響を及ぼす可能性があるかと予測しています。
- しかしながら、評価書以降も継続的に地質調査を行っており、黒田非常口付近など2か所で実施した結果においても、掘削深度付近で未固結層が確認されました。
- そのため、現在実施している水利用の調査でも、多くの方が地下水を利用されていることも考慮し、今後、地下水への影響が小さいシールド工法の適用可能性について検討してまいります。

- シールド工法はシールドマシンにより土や水がトンネル内に入るのを防ぎながら掘削するため、地下水への影響が少ない工法です。
- 但し、駅西側トンネルの地質は、シールド工法が苦手とする巨大な石や高い水圧が課題になります。今後、さらに地質調査を進め、また専門家の意見も聞きながら、適用可能性について検討したいと考えています。

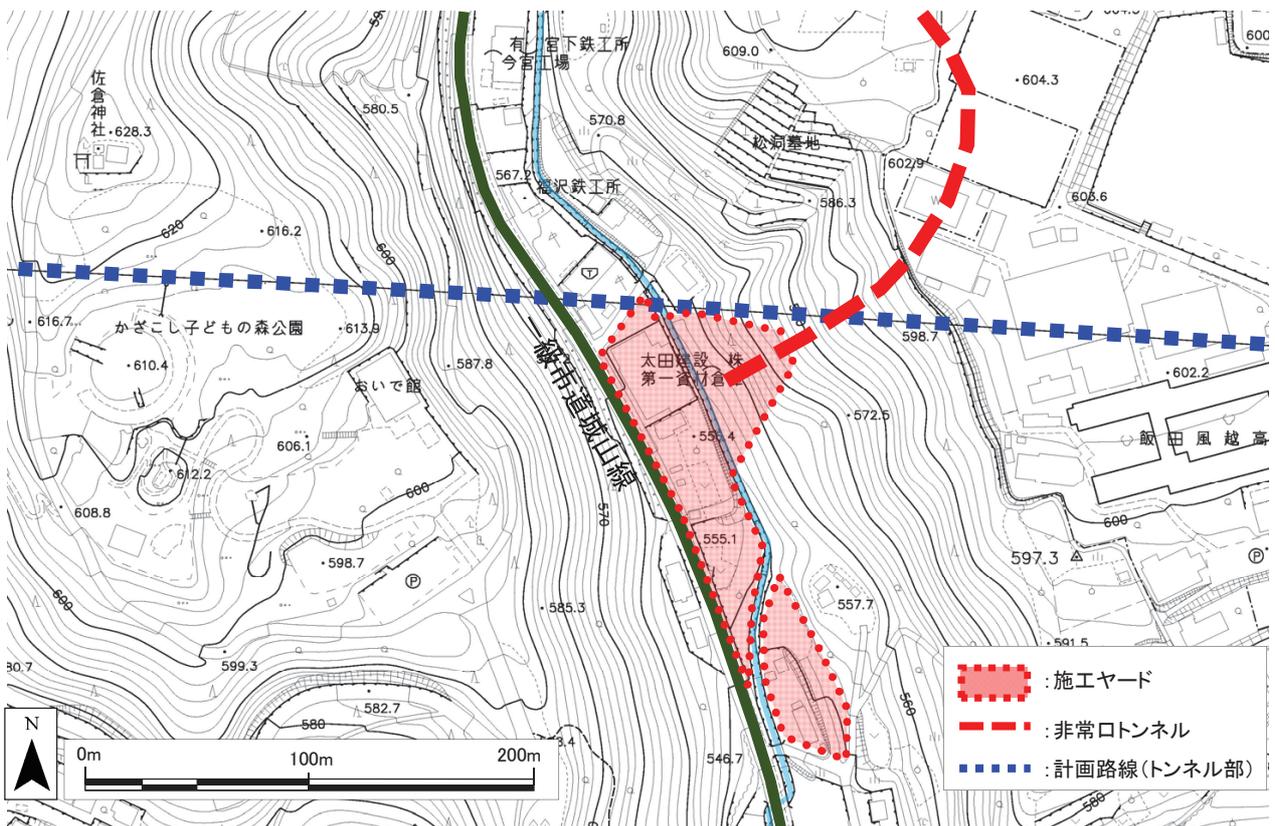
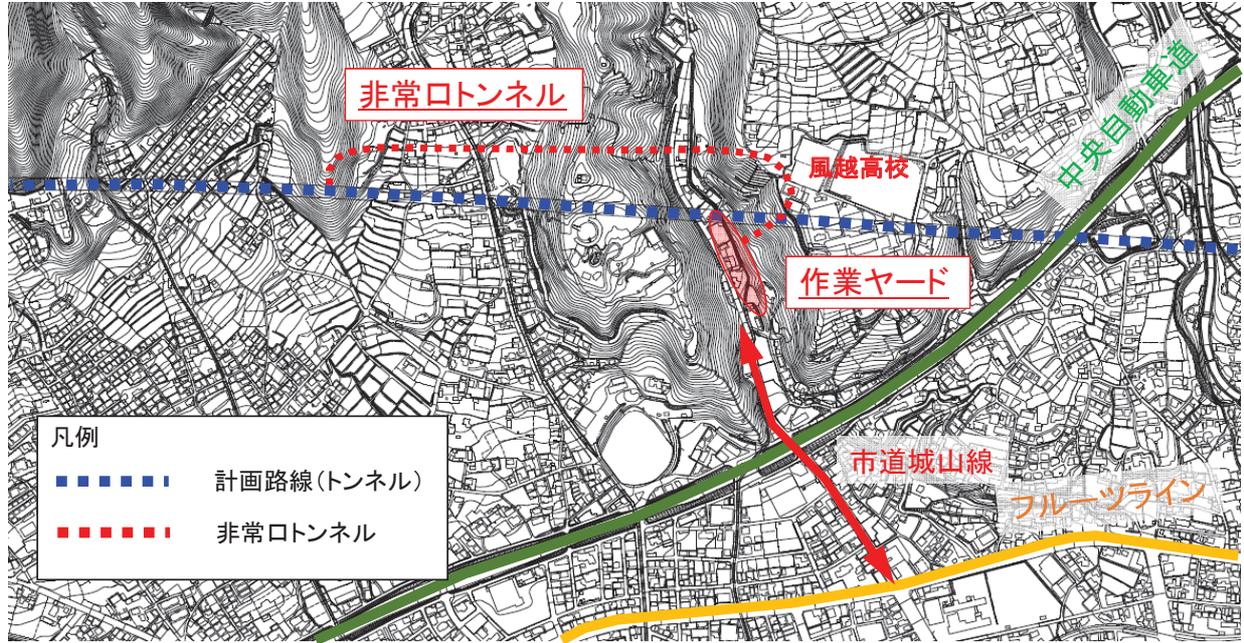


- シールド工法で掘削する場合、工法の特長上、駅西側の坑口から掘削する必要があり、発生土の運搬経路が課題となります。
- 発生土の運搬経路につきまして、土曾川沿いに運搬する案も検討してまいります。
- シールド工法を選定する場合、これらの課題の解決が不可欠ですので、施工計画と対策案について検討しています。

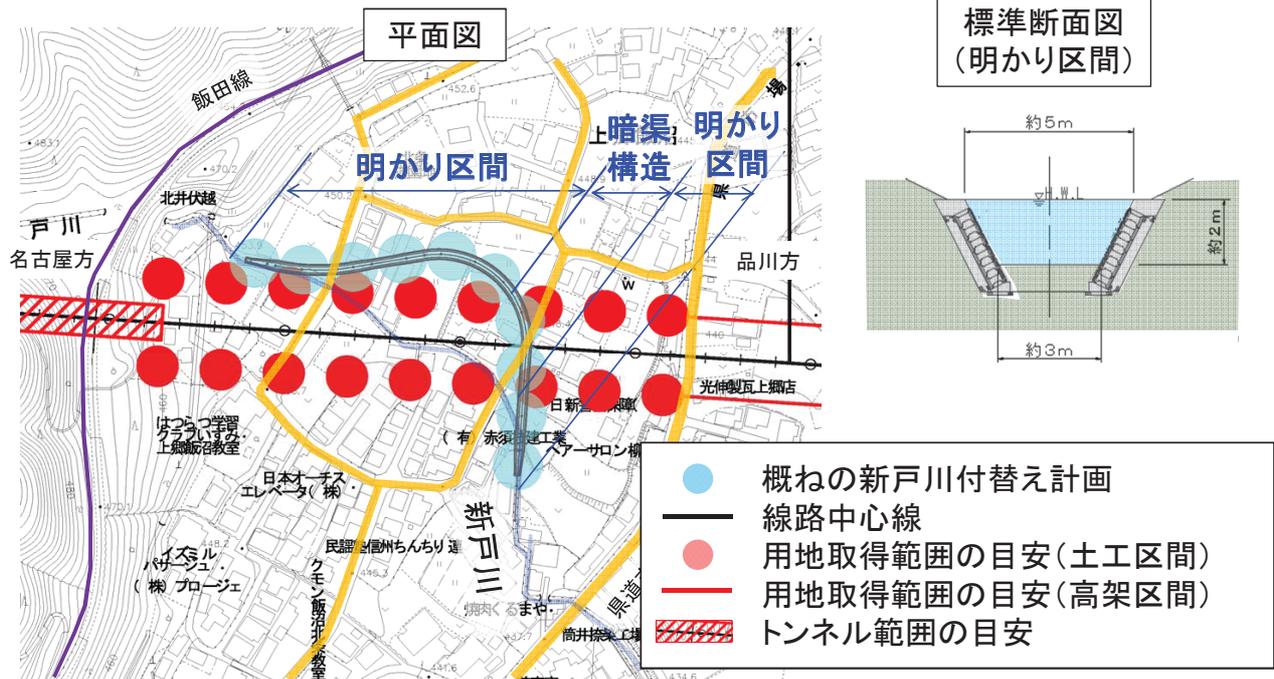


- 今後、これらの課題を検討して、環境も考慮した上で最適な工法を選定してまいります。なお、環境への影響や、具体的な環境保全措置については工事説明会等でご説明してまいります。
- 駅西側のトンネルは、鉄道・運輸機構に施工委託していることから、こうした課題については、鉄道・運輸機構と一緒に検討していきます。
- 現在、鉄道・運輸機構が「発生土の運搬方法の検討」や「地質調査」等の業務を契約して検討を進めています。

- 工事で使用する作業ヤードは、周辺の地形状況等も踏まえて検討を進めています。
- 幹線道路までの通行経路は、周辺道路の状況を踏まえて、市道城山線を往復通行したいと考えています。

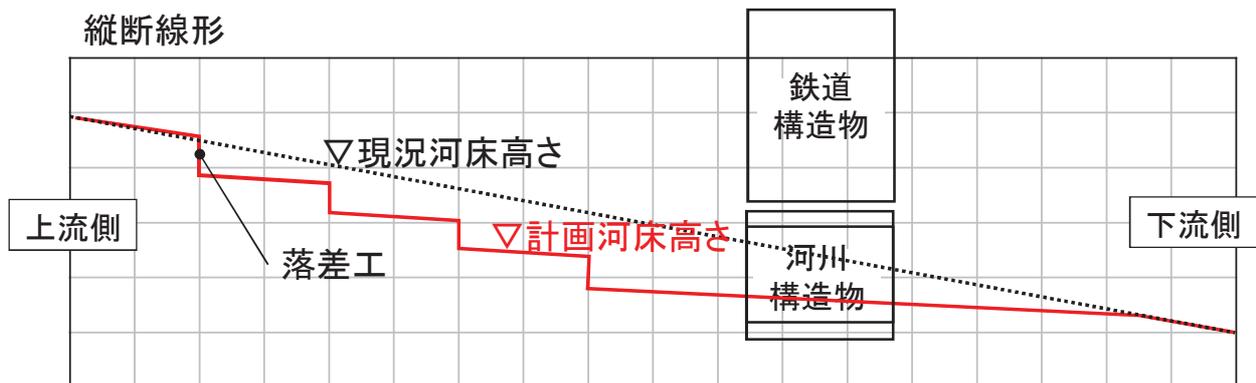


※この図に示す計画範囲等は現時点での計画の概要であり、最終形とは異なる可能性があります。

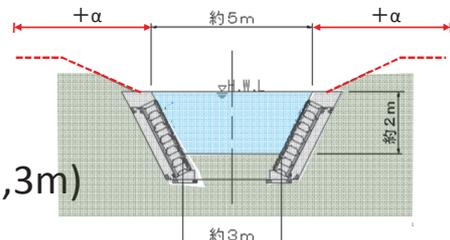


・河川管理者と協議を進めてきた平面線形をお示します。

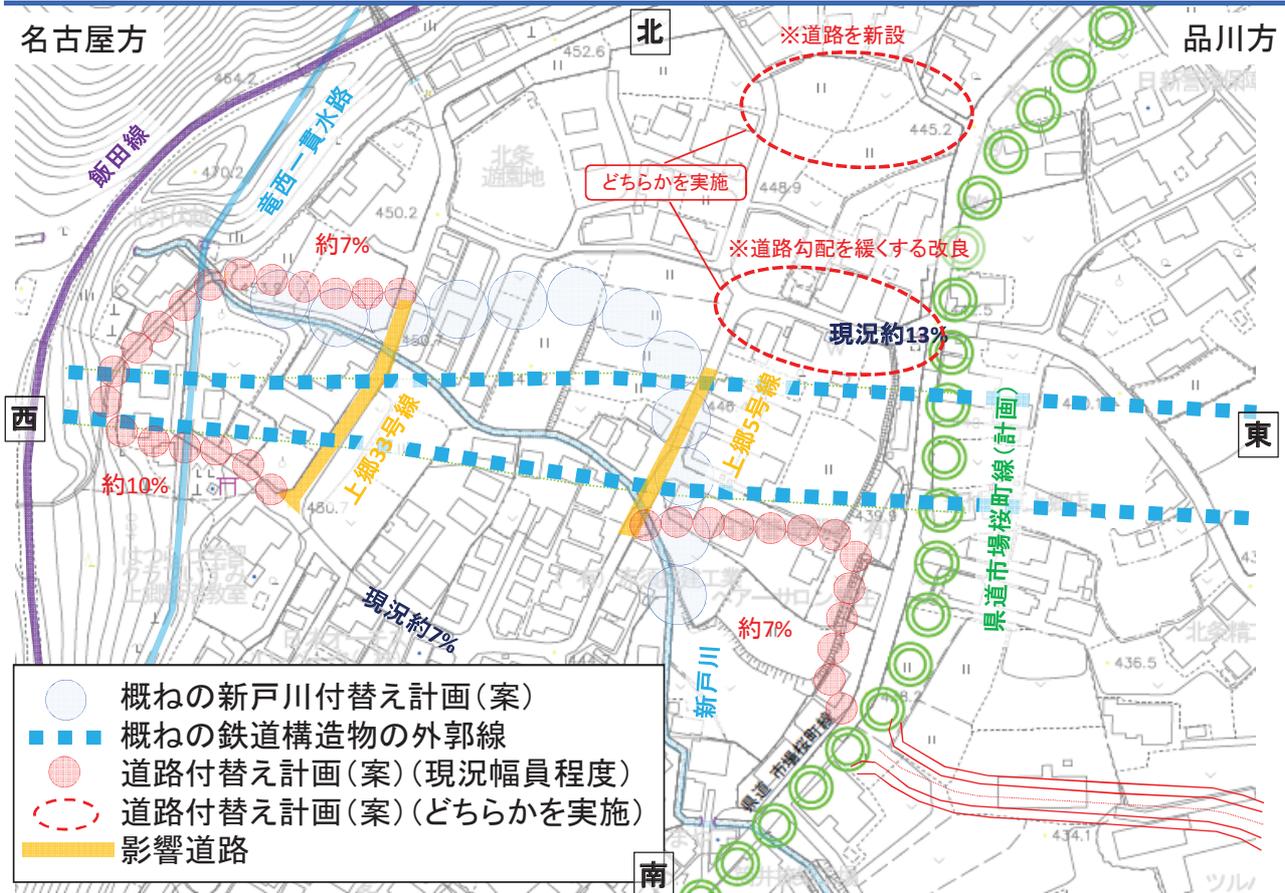
※実線は河川幅約5mを示すものであり、必要な用地幅を示すものではありません。



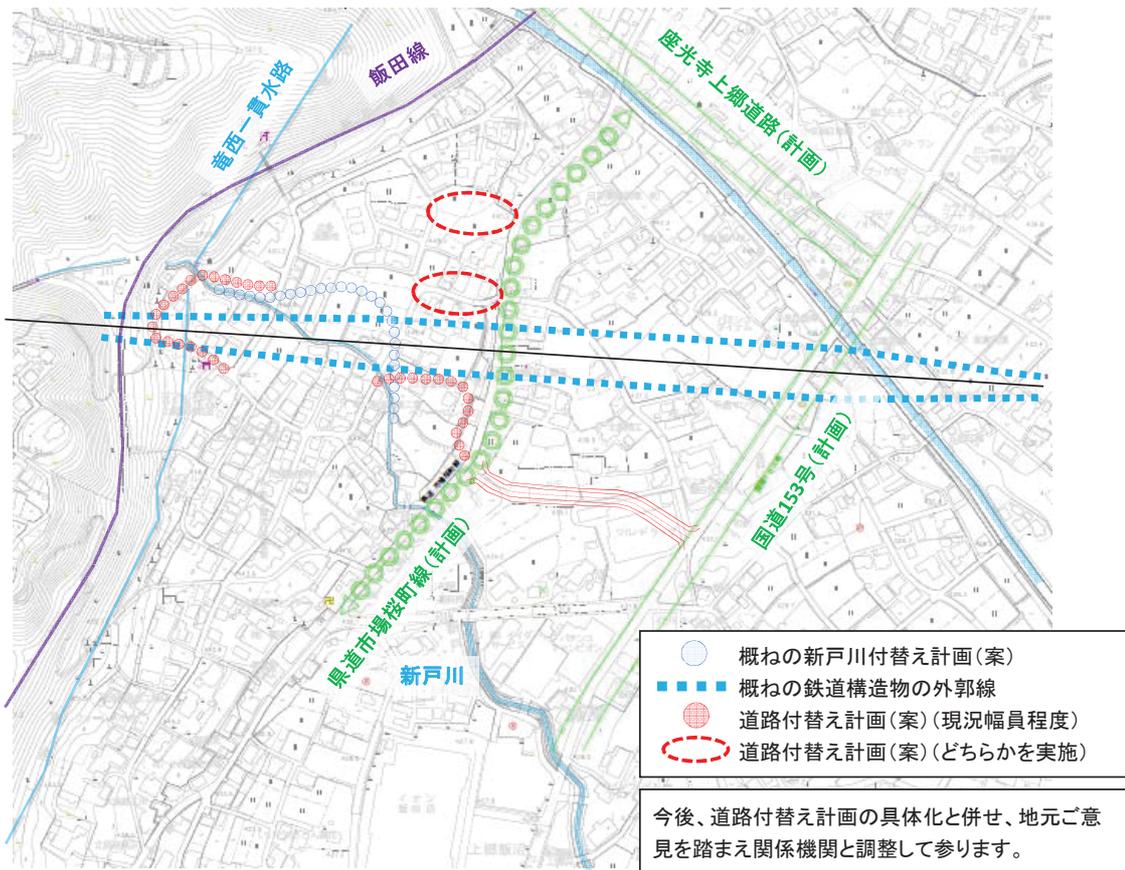
- ・引続き、縦断線形について協議を進めています。
- ・鉄道交差部は、暗渠構造となり、現況河床高では河川断面が確保できないため河床高を下げる必要があります。
- ・上流側は、落差工を設けて勾配を調整する必要があるため、位置や形状を検討しています。
- ・縦断線形確定後、地形に合わせたすり付けを行います。
- ・また、河川の両側に管理用道路(1m,3m)が必要になります。

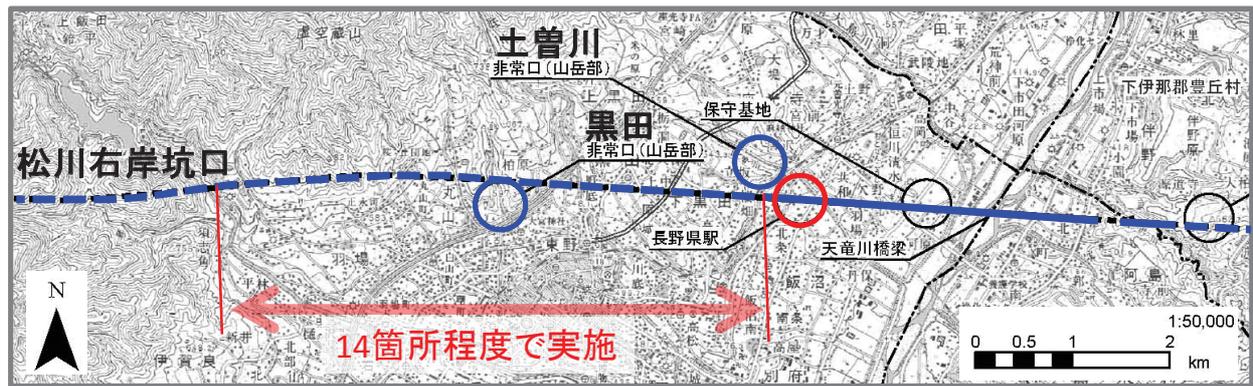


# 市道付替え計画(平面イメージ)



# 地域全体の道路計画(案)





### 作業イメージ



- 今後、トンネルの工事計画を検討するため、地質調査を実施します。
- 14箇所程度での調査を計画しており、地権者の方からご了承を頂いたあと、関係する地域の皆様に回覧等で周知し、作業を実施します。
- 全体の期間はH28.4月から1年程度(1箇所あたり3ヶ月程度)を予定しており、準備のできた箇所から順次実施してまいります。

- 今後、駅部において、了承が得られた店舗等については、建物等の調査を開始します。
- 建物の構造や材質、床面積などのほか、営業の内容などについて詳しく調査させていただきます。
- 大規模な建物等の調査や営業調査等には時間を要するため、ご理解をお願い致します。

現時点では、概ね以下のとおりを予定しています。

本日のご説明

トンネル部 (黒田～松川)	H27年度		H28年度				H29年度				H30年度以降					
	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬		
地質調査等	■															
幅杭設置 (黒田非常口)			■													
用地取得等 (黒田非常口)			(用地説明会) (土地や建物等の測量及び調査) (補償金算定) (ご説明) (契約締結) (引き渡し)													
工事説明会									■							
工事											■					

※用地取得等の〔 〕は手順を示しており、時期は決まっておりません。

トンネル部(駅～黒田)は施工法の検討を行ったうえでスケジュールを検討し、ご説明いたします。

現時点では、概ね以下のとおりを予定しています。

本日のご説明

北条地区	H27年度		H28年度				H29年度				H30年度以降					
	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬		
測量・地質調査等	■															
設計協議			■													
用地取得等			(用地説明会) (土地や建物等の測量及び調査) (補償金算定) (ご説明) (契約締結) (引き渡し)													
工事説明会											■					
工事													■			

※用地取得等の〔 〕は手順を示しており、時期は決まっておりません。